

「成績・単位修得証明書」 記入上の留意事項

広島市立広島みらい創生高等学校

「成績・単位修得証明書」の記入にあたっては、次の点に留意してください。

1 全般に係る留意事項

- (1) 証明書は、提出時点の状況で記入してください。
- (2) ただし、転入学(転籍)、又は高等学校とは種類の異なる学校に在籍している志願者の編入学の場合、年度末の修得結果と大きく異なることのないよう、ご注意ください。

2 「氏名」「生年月日」欄

- (1) 氏名は、住民票に基づいて記入してください。
- (2) 生年月日に係る部分について、志願者が外国籍の場合は「昭和・平成 年 月 日生」とあるのを「西暦 年 月 日生」と読み替えてください。

3 「課程・学科」欄

在籍校もしくは前籍校における所属課程、学科及び学年を記入した上で、在学中・退学のいずれかに○印をつけてください。

4 「在籍期間」欄

- (1) 出願時に在籍している志願者については、入学年月日のみを記入してください。
- (2) 休学期間がある場合は、「特記事項」欄の(ある)に○印をし、休学期間を記入してください。
高等学校等就学支援金制度等に関係しますので、休学期間がある場合は、必ず記入してください。

5 教科の「科目」欄

- (1) 履修している全教科・科目が記入の対象となります。ただし、履修が認められなかった科目については、記入する必要はありません。
- (2) 科目名は正確に記入してください。A、B、C、I、II、III等も省略せず記入してください。
- (3) 科目の欄が不足する場合や4年以上在籍している場合は、増し刷りし、記入してください。

6 各学年の「観点別学習状況」「評定」及び「修得単位数」欄

- (1) 単位の修得を認定した科目については、「評定」欄に指導要録の記載に従って5段階評定を、「修得単位数」欄には認定した単位数を、それぞれ記入してください。令和4年度以降入学生のみ「観点別学習状況」欄に指導要録の記載に従ってABC評価を記入してください。
ただし、総合的な探究の時間の単位を認定した場合にあたっては、「観点別学習状況」欄と「評定」欄は空欄とし、「修得単位数」欄に認定した単位数を記入してください。
- (2) 履修の認定のみで、単位の修得を認定できなかった科目については、「評定」欄に「1」を記入し、「修得単位数」欄は空欄としてください。令和4年度以降入学生のみ「観点別学習状況」欄に指導要録の記載に従ってABC評価を記入してください。
- (3) 今年度の履修科目のうち、証明書作成時点において単位の修得が見込まれる科目については、「評定」欄に見込みの5段階評定を、「修得単位数」欄にその単位数を、令和4年度以降入学生のみ「観点別学習状況」欄に指導要録の記載に従ってABC評価を、それぞれ()付きで記入してください。
- (4) ホームルーム、特別活動については、修得単位として記入しないでください。
- (5) 修得単位がない場合は単位数合計欄を0とし、出席日数、出席すべき日数を記入してください。
また、修得が見込まれる単位については、()付きで記入してください。

7 その他

- (1) 通信制の課程からの転入学・編入学の場合は、これまでに出席した特別活動の時数を「特記事項」欄に記入してください。また、出校日数を「出席日数」の欄に記入してください。
- (2) 各学年における「単位数合計」欄の記入漏れがないように注意してください。
- (3) 出席日数及び出席すべき日数は、証明書作成時点までのものを記入してください。
- (4) 訂正する場合は、二重線を引いた上で訂正をしてください。(修正液等による訂正は認めません。)